ポスター セッション用

深層学習を用いた動画のタイトルからタグを予測する 自動ジャンル分け機能

佐口 航 (日本工学院専門学校)

過学習を防ぐ

目的(得られる効果)

- ・投稿されたばかりの動画を**視聴者に再生されやすく**する
- ・従来よりも視聴者のニーズに合う動画を表示する
- ・共通するメジャーなタグを登録する手間を省く

訓練データと正解ラベル(タグ)

訓練データ

・動画のタイトル

正解ラベル

動画のタグ

タグ一覧 ・アニメ

- ・ ニコニコ技術部
- ゲーム ・ アイドルマスター・ 料理 ・エンタメ 日記
- 音楽 VOCALOID 自然 科学 ・スポーツ 例のアレ
- 歌ってみた 生放送 歴史 踊ってみた 政治 ・ラジオ
- ニコニコ動画講座 演奏してみた
- 描いてみた 静画

図1訓練データと正解ラベル(タグ)

開発環境

- Python 3.8
- Anaconda3 (2020.07)
- Spyder 4.1.4
- · TensorFlow (GPU) 2.0.0 % 1
- Keras 2.3.1
- NVIDIA cuda 10.0

- NVIDIA cuDNN 10.0
- NVIDIA Graphics Driver 441.28
- · Microsoft Visual Studio 2017 C++ ※ 1
- Microsoft Windows 10 Pro 64bit 1909

※ 1 KerasをGPUで動作させるため

データの変換方法

図2のように、String型の文字列を、int型のUnicodeのコードポイントに 変換することで機械が学習を行えるようにしました。ベクトル化に vectorize sequences関数を、カテゴリ化にto one hot関数を使いました。 訓練データ

正解ラベル

JSONL(辞書型)













図2データの変換方法

学習モデル(ニューラルネットワーク)の仕様

図3のように、入力層は絵文字に対応するため、 Unicodeのコードポイントを10万まで許容したので、 ノード数が10万になっています。中間層はPCの性能 が許す限りノードとレイヤーを増やしたので、学習 モデルのファイルサイズは約825MBになりました。

衣工子首でノルの江塚				
	コンパイル設定			
optimizer	rmsprop			
loss	categorical_crossentropy			
metrics	accuracy			
主の光辺と ごっかり 米				

過学習とは、規則ではなく答えを覚えてしまう現象 表2学習モデルの仕様2 です。つまり、過学習が起きるとテストケースでは正解率が高くても、 本番環境では正解率が下がってしまいます。これを改善するために、 epochsの値に注目しました。epochsとは、「同じ訓練データを何回繰り 返して学習させるのか | の回数の事です。図4の損失関数のグラフを見ると epochsの値が15を超えたあたりから、学習の精度の変化が鈍くなることが 分かりました。過学習を防ぐために、学習に効果のある回数で止めるため、 epochsの値を50から15に下げ過学習を防ぎました。

正解率は、25種類のタグのうち1つ以上登録されている動画のタイトルを 出題し、予測されたタグが、実際の動画のタグに含まれているかで

正解率を求めた結果、表3のように、 約80.05%になりました。

	出題件数	正解数	正解率		
	12960354件	10375219件	約80.05%		

表 3 正解率

以上から、動画のタイトルとタグの規則(関係性)を学習させることができました。 今回は文字単位で学習を行いましたが、今後は、単語単位の学習に挑戦して 精度が上がるのか下がるのか実験してみたいと思いました。 特に、"【】"(すみつきかっこ)や"."(ドット)は単語ではないので、

どのような結果になるのか興味深く思っております。

・よくわかるPython[決定版]

使用させて頂いたデータセット

ニコニコ動画コメント等データ ((株)ドワンゴ提供) 2018-12-14 更新 · PythonとKerasによるディープラーニング

図3学習モデルの仕様3



図4損失関数のグラフ

ソースコードと学習モデルを公開!

私的利用の範囲内でご利用頂けます。 https://github.com/SaguchiWataru



∟⊤用既知の問題

投稿された直後の動画は、タグが少ない! ■

自動でジャンル分け(タグ付け)しよう!

重点的に紹介する内容

- ・データの変換方法
- ・ニューラルネットワークの仕様
- ・過学習を防ぐ工夫

目的(得られる効果)

- ・投稿された直後の動画を**視聴者に再生されやすく**する
- ・従来よりも視聴者の**ニーズに合う動画を表示**する
- ・共通するメジャーなタグを**登録する手間を減らす**

ソースコードと学習モデルを公開!

私的利用の範囲内でご利用頂けます。 https://github.com/SaguchiWataru





Python X Keras